

事例
研究高年齢者の活躍が
企業の未来を切り拓く

少子高齢化に伴う労働力人口の減少は、企業の人材不足を招く大きな問題となっています。本紙では、高齢者の積極的な採用により、問題解決に向けて取り組まれている企業をご紹介します。本事例を足掛かりとして、高齢者を活用した人材確保にお役立てください。

70歳を過ぎても生き生きと働ける職場

NPO法人シニアアクティブ

介護を必要としない
高齢者を育てる

NPO法人シニアアクティブの理念にはこう記してある。「札幌市内・近郊の高年齢者の保健、福祉の増進を図るため、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高年齢者及び一般企業での就労が困難な障がい者に雇用機会の提供等を行うことにより、高年齢者の福祉の向上と障がい者の自立支援を図り、もってノーマライゼーションの実現に寄与することを目的としています。」

「あえてわかりやすく言うならば、介護を必要としない人（高齢者・障がい者）を育てる、ということになりますかね」。同社で、人事総務を担当している野間井仁美さんが教えてくれた。同社で働く従業員の平均年齢は68歳。ほとんどが60代、70代のシニアなのだという。現在の同社の実態としては、「介護を必要としない高齢者」を育てていることになる。

NPO法人ノテ自立支援サポートセンターからNPO法人シニアアクティブに名称変更したのが5年前。そのころ38

人だった従業員が現在は225人まで増えている。そのうち清掃業務を担当しているのが180人。社会福祉法人ノテ福祉会の各施設の清掃業務が主要業務となっている。

「施設によっては全員が70代という職場もありますよ」と野間井さん。同社が所属する、つしま医療グループのパンフレットでは「70歳を過ぎても生き生きと働ける会社」と同社を説明している。まさにいま、その通りの職場になっているのだが、ここまで決して順風満帆に成長したわけではないのだと野間井さんは話す。

「いまでこそ離職する人は激減しましたが、5年前は毎月20人が離職する職場でした。人事総務担当のわたしの仕事は、そのほとんどが離職手続きや、その補充採用の手配に忙殺されていました。あのころ離職理由をはっきりとは言わなかったけれど、そのほとんどは人間関係だったと思います。数人ずつのグループに分けて、担当の施設の清掃を任せられるわけですが、小さなグループ内で派閥ができて仕事の終わった帰り道で同僚の悪口を話したり……。そういう現場の実態をわたしもつかめていなかった」。この状態を変えるきっかけになったのが、仙台施設の創設だった。



写真左)NPO法人シニアアクティブの「月寒東事業所」が入る日本医療大学の門。写真中)2021年に開設したばかりの受付フロア。写真右)日本医療大学の外観。

会社概要

【会社名】NPO法人シニアアクティブ
【所在地】札幌市豊平区月寒西2条5丁目1-2
【TEL】011-876-0821

【設立】2007年 NPO法人ノテ自立支援サポートセンターとして設立。
2016年 NPO法人シニアアクティブに名称変更
【業務内容】環境整備等の施設管理、清掃、警備業等

現場に入って、業務改善 さらに現場の風土変革も

仙台施設での新人教育にあたっては、業務の標準化を主眼におき、この機に改めて現場の清掃作業を見直した。この研修をきっかけに野間井さんは札幌に戻ってから徹底的に現場に赴くようになったという。結果として現場とのコミュニケーションが飛躍的に改善され、現場の人間関係の改善も進んだ。「いまでは225名全員の顔と名前と憶え、現場の生の声も聞けるようになりました」（野間井さん）。

今年2月、同社の募集チラシを見て入社した大坂和子さん(66歳)は「この職場で働くのが楽しみなんです。きれいに掃除するとすっきり達成感があります。また、70歳を過ぎても働けるなんてありがたい！ここでずっと働きたいと思います」と話す。

同社の理想である、介護を必要としないシニアのひとりとして、10年後もここで働き続ける大坂さんの姿が目につかんでくる。

人事総務担当

野間井 仁美 さん

現場のみんなが働きやすい環境を作るために、時には従業員に厳しい言葉をかけて、離職率を大幅に下げることができた。



大坂和子さん(66歳)

「いつまでもここで働きたい。ここで働くのが楽しいから」と話す。「家に閉じこもるのは好きじゃない」。

社労士からひとこと！



社会保険労務士・
キャリアコンサルタント
産業カウンセラー

小嶋 亜希子 さん

積極的なシニア採用で「高齢者社会」に貢献！

マネージャが現場に赴き課題解決に動いている姿勢は労働者側として本当に心強いものです。離職理由のTOPは年代に関係なく「人間関係」です。その解決に会社として積極的に取り組む姿勢は現場にとって本当に嬉しいものです。

また、超高齢者社会の中、「介護を必要としない高齢者（障がい者）の可能性」に

チャレンジすることは、今後とても重要になってきます。ですが「介護を必要としない」事と「手助けを必要としない」事は別だと考えます。線引きが難しいのですが、自立・自律は年齢に関係なく重要だと思います。その線引きに企業としてチャレンジし、積極的なシニア採用を行っていらっしゃる姿勢は本当に素晴らしいですね！

高齢者雇用の求人募集は【就サポ】へ！

お申し込み・お問い合わせ

札幌で就活なら
就サポ 札幌市就業
サポートセンター

求人開拓室

☎ 011-708-7865

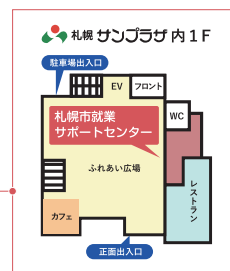
☎ 011-716-6811

《受付時間》平日8:45～17:00(土・日・祝日・年末年始除く)

就サポサービス情報サイト <http://saposen.co.jp/>



札幌市北区北24条西5丁目 札幌サンプラザ1階 地下鉄南北線「北24条駅」1番出口より徒歩3分



さっぽろ市
02-H03-21-2185
R3-2-1393

札幌市就業サポートセンターでは、札幌市が委託する民間職業紹介事業者とハローワークが共同で無料の職業紹介サービスを行っている全国で唯一の官民共同窓口です。職業紹介やカウンセリング、セミナーなどを組み合わせた多様な就労支援サービスを提供しております。